



# 令和2年度 九州産業大学 テーマ募金趣意書



学校法人中村産業学園



九州産業大学

K S U KYUSHU SANGYO UNIVERSITY



九州産業大学造形短期大学部

ZOKEI KYUSHU SANGYO UNIVERSITY, ZOKEI JUNIOR COLLEGE OF ART AND DESIGN

# 九州産業大学 テーマ募金のお願い

平素より、本学園の教育・研究活動に対し、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

1960年（昭和35年）、「産学一如」を建学の理想とし、商学部商学科のみの単科大学として開学いたしました本学園は、現在9学部21学科・大学院5研究科と短期大学部を有し、1万人を超える学生が学ぶ九州屈指の総合大学に成長することができました。ひとえに14万人を超える卒業生をはじめ各界の皆様のご長年にわたるお力添えの賜物であると深く感謝申し上げます。

創立60周年を迎えた今年、私たちは本学園を更に発展させて次代に繋ぐことを使命と考え、100周年に目指す大学像として「新たな知と地をデザインする大学へ—もっと意外に。もっと自由に。—」をビジョンとして制定しました。グローバル化をはじめとする地域の企業や社会のニーズに応え、地域社会に貢献し、地域の皆様に愛される「地域密着型大学」を目指すという、このビジョンの実現に向け、改めて教職員一同で学園改革に取り組んでいます。

その改革の一環として、2015年度から個人・法人・団体の皆様にご協力いただいております「教育・研究環境整備充実募金」を今年度より「九州産業大学テーマ募金」としてリニューアルさせていただきました。この新たな募金制度は、皆様のご寄付の活用成果が明確な用途指定型の募金であり、皆様にお示しする本学園が重点的に取り組む九つのテーマの中から、ご支援されるテーマを選んでご寄付いただく制度です。

皆様からのご支援は、お選びいただいた対象テーマ事業の推進のための資金として大切に活用させていただきます。

新型コロナウイルスの感染拡大の深刻化等、厳しい経済環境の折り、大変恐縮ではございますが、制度改定の趣旨をご理解いただき、教育・研究活動の拡充のため、倍旧のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



学校法人 中村産業学園  
理事長  
津上 賢治



九州産業大学学長  
榎 泰輔



九州産業大学  
造形短期大学部学長  
小田部 黄太

# テーマ募金にご協力ください

## 募 金 概 要

### 【募 金 名 称】九州産業大学 テーマ募金

募 金 使 途：本学園の教育環境・研究活動支援へ活用させていただきます。

- |                   |                                 |
|-------------------|---------------------------------|
| ① 特色ある教育プログラムの推進  | ⑦ 外国人留学生の地元企業への就職拡大             |
| ② KSUプロジェクト型教育の推進 | ⑧ 柿右衛門研究をはじめとする九州の<br>伝統産業の研究推進 |
| ③ サークル活動の活性化      | ⑨ 大学発ベンチャーによる起業家人材の育成           |
| ④ 学生ボランティア活動の推進   | ⑩ 寄付者による個別指定寄付                  |
| ⑤ 海外留学プログラムの推進    | ⑪ 指定なし(本学園の教育研究活動に活用させていただきます。) |
| ⑥ 就職活動支援プログラムの推進  |                                 |

※詳しくは3～4ページをご覧ください。

募 集 期 間：2020年9月1日～2021年3月31日

募 金 種 別：



1口 5,000円



1口 50,000円



1口 50,000円

寄付は任意でございますが、できましたら複数口のご協力をお願いいたします。

## ご寄付の申込方法について

### 1 本学園指定の振込票で (振込手数料不要)

ゆうちょ銀行 福岡銀行 西日本シティ銀行

本学園指定の振込票に必要事項をご記入の上、上記の金融機関の窓口にてお振込みください。

### 2 クレジットカード等で (振込手数料不要)

本学園募金専用ホームページから **WEBで申込む** を選択。スマートフォンからもお申込みいただけます。

<https://www.kyusan-u.ac.jp/donation/>



※本学園指定の振込票を使用しない場合は、所定の振込手数料が別途必要となりますのでご注意ください。

※他にも本学園財務部窓口でのご寄付も可能です。法人・団体の皆様につきましては、必要書類を送付させていただきますので、本学園総務部(募金担当)までお申出ください。

## ご寄付者への感謝

### 1 記念品の贈呈

個人、法人、団体2口以上のご寄付をいただいた皆様方に、本学園から記念品を贈呈させていただきます。

### 2 募金用ホームページ等での掲載

ご寄付いただいた方のご芳名、法人名、団体名を大学広報誌及び募金用ホームページ等に掲載させていただきます。

※ご芳名の掲載にあたり、公表を希望されない方は、お申込みの際、振込票等で匿名希望をご選択ください。

### 3 高額寄付

募集期間中、寄付金累計額が、個人100万円以上、法人・団体500万円以上の方には、本学園から感謝の意を込めて記念品を贈呈させていただきます。



# 九州産業大学テーマ募金 ～本学園の様々な取り組み～

応援したいテーマ番号を選び、お申込みの際にご記入ください。

## テーマ 1 特色ある教育プログラムの推進

1

教育

目標金額  
1,400万円

- ① 長期観光インターンシップ参加学生への支援
- ② 国内外研修(実践教育)参加支援
- ③ 質の高い保育者養成を目的とした施設での体験活動支援
- ④ 教員等採用試験サポートプログラム等

[取組内容]

国内外の地域・産業界とのネットワークを通して、長期観光インターンシップや国内外研修を開講しています。学生は研修等で、実践的な社会人マナーを学び、併せて教室で学んだ知識をどう使い、活用するかを実社会で実感します。研修後は、社会人として不足している点を見直し、その後の専門知識の学びに繋げていきます。それ以外にも、学内外で実施する様々な教育プログラムを受講することにより、学習意欲が向上し、卒業後に希望する様々な分野で活躍できる人材として育てていきます。

使 途 これらの活動の充実や参加支援のために活用いたします。



## テーマ 2 KSUプロジェクト型教育の推進

2

教育

目標金額  
3,500万円

学部横断型の産学官・地域連携による  
実践的教育の支援等

[取組内容]

地域、企業及び行政等と連携して、本年度は115のプロジェクトを企画し、学生自らが課題解決に向け取り組むことで、現場を知る、自ら行動する、答えを導き出すといった力を身につけ、実践力・共創力・統率力をはじめとする、様々な力を身につけていきます。今後、プロジェクト型教育のさらなる拡大を目指し、SDGs(持続可能な開発目標)に関連したプロジェクトも推進していきます。

使 途 学部・学科の枠を越えた産学官・地域連携による商品開発やプロモーション、技術開発、イベント開催などのプロジェクトの活動支援のために活用いたします。



## テーマ 3 サークル活動の活性化

3

課外活動

目標金額  
600万円

サークル団体・個人への活動(遠征費・合宿費等)支援

[取組内容]

本学園には、約150のサークル(部、同好会、愛好会)があり、学術・文化・スポーツの各方面で精力的な活動をキャンパスの内外で展開しています。学年や学部を越えた同じ目的を持つ仲間たちとの交流は、教室の中だけの学修では学べない大きな財産となっています。

使 途 これらの活動に伴う遠征費・合宿費等の支援のために活用いたします。



## テーマ 4 学生ボランティア活動の推進

4

課外活動

目標金額  
200万円

災害復興や地域ニーズに対応した  
ボランティア活動支援

[取組内容]

サービスラーニング(奉仕活動と学習活動)の視点を含めた、地域のニーズに応じた継続的なボランティア活動(九州北部豪雨等の自然災害による復興支援・福岡トライアスロン大会・博多どんたく・香椎宮菖蒲祭り・地域清掃・自警団活動等)を実施し、年間延6,000人以上の学生等が参加しています。

使 途 これらの活動の充実や参加支援のために活用いたします。



## テーマ 5 海外留学プログラムの推進

5

国際交流

目標金額  
1,800万円

- ① グローバル人材育成プログラム及び海外留学プログラムへの支援
- ② 海外企業での現地インターンシップ参加支援

[取組内容]

グローバル・リーダーシップ・プログラム(国際社会で活躍する人材を育成する特別教育プログラム)に伴う海外等での研修及び多くの学生に入学後早い時期に海外経験の機会を与える海外留学プログラムを実施します。また、全学部の英語成績最上位者を対象として、海外インターンシップに派遣する「KSU海外ジョブトレーニング」や国内で英語研修合宿と企業インターンシップを行う「KSU国内ジョブトレーニング」も実施しています。

使 途 これらの活動の充実や留学費用等の支援のために活用いたします。



## — 学生の未来を共に応援してください —

実践的教育、地域に根ざした研究・社会貢献活動を通じて、九州を基盤とした「地域密着型大学」を目指しています。

テーマ

6

### 就職活動支援プログラムの推進

就職

- ① インターンシップ参加支援
- ② 資格取得対策講座及び公務員受験対策講座の受講料支援等

目標金額  
3,800万円

[取組内容]

講義や課外活動などで身につけた専門知識・経験を生かして、自分が目指す仕事につき、充実した人生を送れるよう、キャリア・プランの確立をサポートしています。そのサポートの一環として、キャリア支援センターでは、インターンシップ参加や資格取得対策講座(公務員受験対策講座含む)等の支援をしています。

使 途 インターンシップ参加や資格取得対策講座等の支援のために活用いたします。



テーマ

7

### 外国人留学生の地元企業への就職拡大

就職

- ① 日本語能力試験対策講座による日本語能力の向上支援
- ② SPI就職能力試験対策講座の受講料支援等

目標金額  
270万円

[取組内容]

外国人留学生の地元企業への就職拡大の一環として、日本語能力試験対策講座による日本語能力の向上、及びSPI就職能力試験対策等の充実を図っています。また、外国人留学生採用企業へのインターンシップ参加を促し、企業とのミスマッチの防止に繋げています。

使 途 これらの受講料支援や活動支援のために活用いたします。



テーマ

8

### 柿右衛門研究をはじめとする九州の伝統産業の研究推進

研究

- ① 柿右衛門研究の世界的拠点の形成
- ② 九州の伝統産業の魅力発信及び研究支援等

目標金額  
200万円

[取組内容]

柿右衛門研究の世界的拠点の形成として、十五代酒井田柿右衛門(本学大学院客員教授)の人物像や歴代柿右衛門の作品資料及び柿右衛門様式磁器の技法・原材料研究等を行い、これらの研究成果のアーカイブ化を目指しています。

また、九州の伝統的工芸品の調査研究を反映させたマップ(書籍)を作成し、これを基盤として、産地の職人に向けた経営戦略、商品企画、販促に関する研修の実施及び産地に対する商品開発などのプロジェクトを実行し、九州の伝統産業の魅力を世界に発信する拠点の形成を目指しています。

使 途 これらの活動の充実や研究支援のために活用いたします。



テーマ

9

### 大学発ベンチャーによる起業家人材の育成

研究

- ① 起業家育成支援
- ② オープンイノベーションセンターの運営支援等

目標金額  
220万円

[取組内容]

本学園には、起業家育成支援機関(オープンイノベーションセンター)を設置しています。この支援機関では、学生の起業家精神を醸成し、企業・行政をはじめ、地域社会(課題)と大学(学生)をマッチングさせ、予想を超える新たなビジネスの創出支援を行っています。

使 途 これらの活動の充実やセンターの運営支援のために活用いたします。



テーマ

10

### 寄付者による個別指定寄付

上記①～⑨のテーマに関わらず、寄付の用途が指定できません。ご希望を確認させていただきますので総務部(募金担当)までお申出ください。

テーマ

11

### 指定なし

(本学園の教育研究活動に活用させていただきます。)

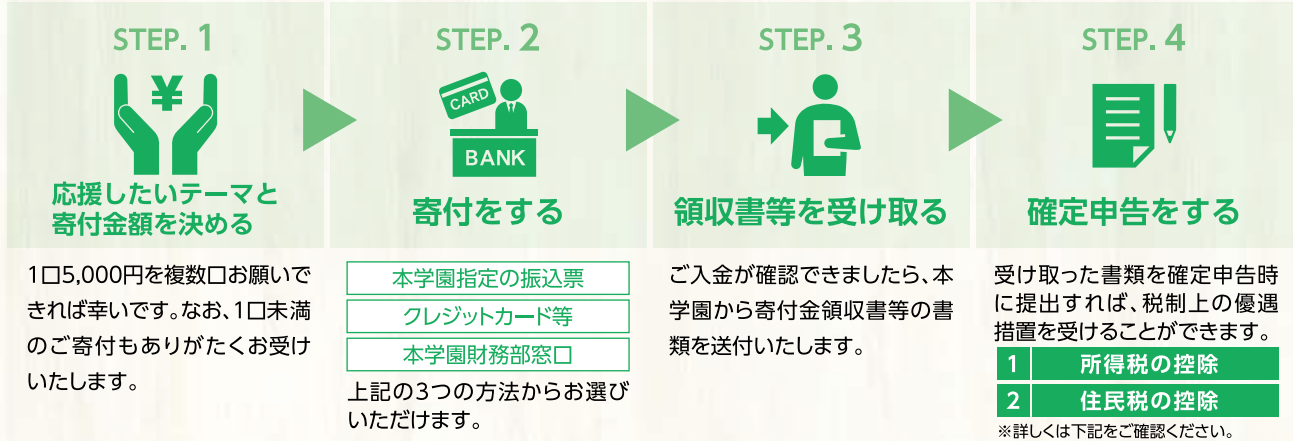
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模の縮小等、取組内容が変更になる場合があります。

※上記の場合や各テーマの目標金額を上回った場合は、対象テーマに関連する用途に活用させていただきます。

# 寄付手続きのご案内

## 「個人」の皆様へ

### お申込みから確定申告までの流れ



## 税制上の優遇措置のご案内

本学園への寄付金は、特定公益増進法人に対する寄付金として、税制上の優遇措置を受けることができます。

### 1 所得税の控除

確定申告の際、「税額控除制度」又は「所得控除制度」の2つの制度からいずれか有利な方を選択することができます。

#### A 税額控除制度…小口寄付の減税効果が大きくなる

寄付金額から2千円(税額控除額)を差し引いた額の40%が、税額控除対象額となります。

$$\text{寄付金額} - 2,000 \text{円} \times 40\% = \text{寄付金控除額}$$

※1.控除となる寄付金額は、その年の総所得金額などの40%が上限となります。※2.寄付金控除額は、その年の所得税額の25%が上限となります。※3.所得税率は、課税所得によって5%~45%の範囲で変動します。

#### B 所得控除制度…所得税率が高い高所得者の減税効果が大きくなる

寄付金額から2千円を差し引いた金額が所得金額から控除できる制度です。所得控除後、所得金額に応じた税率をかけて税額を算出します。

$$\text{寄付金額} - 2,000 \text{円} \times \text{所得税率} = \text{寄付金控除額}$$

### 寄付金控除額の目安表 (控除額は目安ですのでご了承ください/単位:円)

年 収 (所得税率)	300万円 (10%)		500万円 (20%)		700万円 (23%)		1,000万円 (33%)	
	A税額控除	B所得控除	A税額控除	B所得控除	A税額控除	B所得控除	A税額控除	B所得控除
1万円	3,200	800	3,200	1,600	3,200	1,840	3,200	2,640
5万円	19,200	4,800	19,200	9,600	19,200	11,040	19,200	15,840
10万円	39,200	9,800	39,200	19,600	39,200	22,540	39,200	32,340
100万円	50,625	99,800	143,125	199,600	243,500	229,540	399,200	329,340

※課税される所得金額は、便宜的に、所得金額(給与等の収入金額一給与所得控除額)から社会保険料控除、生命保険料控除、損害保険料控除、配偶者控除、扶養控除、基礎控除等の合計額(寄付金控除分を除く)を控除した金額としています。  
 ※目安表の計算に際しては、便宜的に「総所得金額等=課税される所得金額」とし、控除対象となる寄付金上限額を計算しています。  
 ※所得税の税率は、平成27年4月1日現在の法令によります。

### 2 住民税の控除 (本学園を条例で指定した地方公共団体のみ)

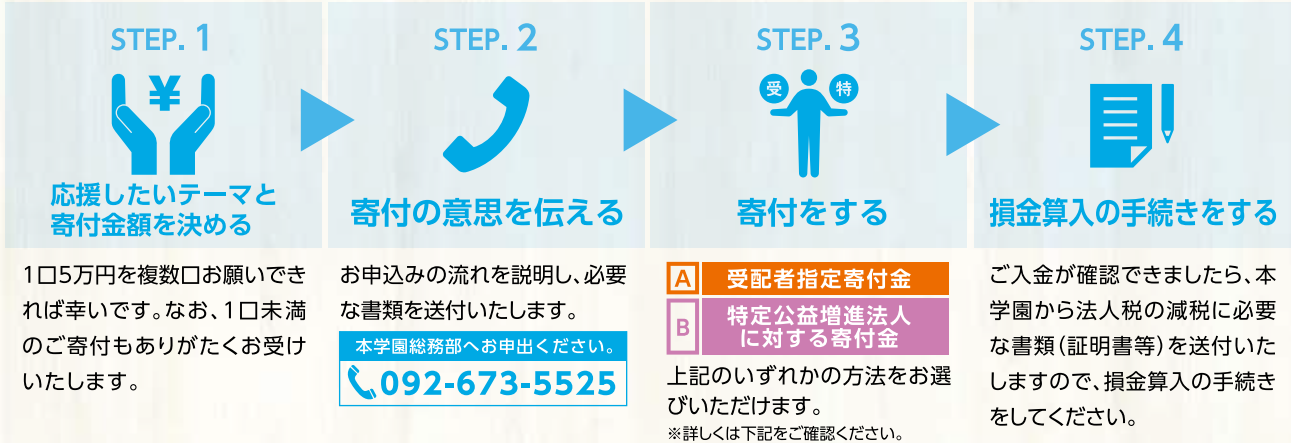
本学園は、福岡県および福岡市等から指定を受けていますので、所得税の控除に加えて住民税控除の対象となります。確定申告の際、住民税の寄付金控除をあわせて申告することで翌年度の住民税から控除されます。詳細は、お住まいの県・市町村へお問い合わせください。

## 「団体」の皆様へ

同窓会やサークルのOB会など、団体様でのご寄付について、個人として領収書の発行を希望される場合は、本学園総務部(募金担当)までお問い合わせください。

## 「法人」の皆様へ

### お申込みから損金算入の手続きまでの流れ



### 税制上の優遇措置のご案内

寄付金は損金算入により法人税負担を減少できます

本学園への寄付金は、一定の手続きを行うことで法人税法に基づき、寄付金額が当該事業年度の損金に算入されます。

#### 2通りの寄付方法から1つをお選びいただけます

寄付金に対する損金算入手続きには2通りの方法があります。どちらか一つをお選びいただけますので、本学園総務部(募金担当)までご連絡ください。

**A**

受配者指定  
寄付金



**B**

特定公益増進法人  
に対する寄付金

#### A 受配者指定寄付金 (寄付金の全額を損金に算入可能)

受配者指定寄付金制度とは、学校法人に対する企業等法人からの寄付金をいったん日本私立学校振興・共済事業団(以下事業団)が受け入れ、その後、同事業団から寄付者が指定した学校法人へ配付する制度です。寄付金を支出した事業年度において、所得金額の計算上、全額損金に算入することができます。損金算入手続きには、事業団発行の「寄付金受領書」が必要となります。この「寄付金受領書」は、本学園を経由して送付いたします。



#### 注意事項

事業団が寄付金を受理した日が損金算入日となります。なお、当該決算期に損金処理される場合は、諸手続きの関係上、ご入金から受領書の発行まで約2ヵ月程度のお時間が必要ですので、当該決算日近くのご寄付のお申込みの場合はご注意ください。

#### B 特定公益増進法人に対する寄付金 (寄付金を一定の限度額まで損金に算入可能)

特定公益増進法人に対する寄付金の「合計額」と下記の「特別損金算入限度額」のいずれか少ない金額が損金に算入されます。

#### 特定公益増進法人に対する寄付金の特別損金算入限度額の計算方法

$$\left( \text{期末資本金} \times \frac{\text{事業年度月数}}{12\text{ヵ月}} \times \frac{3.75}{1000} \right) + \left( \frac{\text{寄付金支出前の所得金額}}{\text{所得金額}} \times \frac{6.25}{100} \right) \times \frac{1}{2} = \text{特別損金算入限度額}$$

※特定公益増進法人に対する寄付金のうち、損金に算入されなかった金額は、「一般の寄付金」として、別途損金算入することができます。

創立100周年に  
向けたビジョン

新たな知と地をデザインする大学へ

「もつと意外に。もつと自由に。」

学校法人中村産業学園  
九州産業大学  
九州産業大学造形短期大学部  
総務部(募金担当)

〒813-8503  
福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5525

FAX 092-673-5599

E-mail kifu@ml.kyusan-u.ac.jp

募金用ホームページ

九産大募金

検索

<https://www.kyusan-u.ac.jp/donation/>



個人情報の取扱いについて

募金にご協力いただきました皆様の個人情報は、本学園募金事業に係る業務のために使用いたします。個人情報は、「学校法人中村産業学園個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に管理いたします。